様式７

|  |
| --- |
| 匿名レセプト情報等の提供に関する職名等変更届出書 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　西暦　〇〇〇〇年　〇月　〇日最新版の様式1[(1)様式1表紙]の「(1)-1担当者」欄から転記ください。厚生労働大臣○○　○○　　殿担当者　　所属機関名 学校法人NDB大学 作成時点の厚生労働大臣名をご確認の上、ご記載ください。職名　　　　　　　　教授 氏名　　　　　 提供 太郎 　　　（連絡先住所等）〒●●●-●●●● ●●県●区●●丁目●番●号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号　　XXX-XXXX-XXXX　 　様式1[(1)様式1表紙]記載の「申出年月日」を記載ください。E-mail　　　●●●●@●●●●●●西暦　20XX年XX月XX日付匿名レセプト情報等の提供に関する申出書等につきましては、記載事項に一部変更がありましたので、以下のとおり届出をいたします。様式1[(1)様式1表紙]記載の「申出年月日」を記載ください。　　　 　 |
| 当初申出年月日 | 西暦　20XX年　XX月　XX日 |
| 匿名レセプト情報等を用いて行う学術研究の名称 | ●●●に関する地域特性と医療費の関連調査様式1[(4)研究計画](4)-1記載の「研究の名称」を記載ください。 |
| 変更事項様式7だけで変更申出内容が判別できるよう、変更事項欄は具体的に記載ください。 | ＜変更前＞1. 取扱者の除外

窓口次郎1. 利用期間の延長

自　西暦　2020年　08月　12日至　西暦　2021年　08月　11日全ての変更事項に対して変更理由を記載してください。 | ＜変更後＞1. 取扱者の除外

（除外）1. 利用期間の延長

自　西暦　2020年　08月　12日至　西暦　2022年　02月　11日 |
| 変更理由 | 1. 所属機関変更のため、研究続行が困難になったため。
2. 公表予定の論文の査読の結果が出ていないため。
 |

 備考

１　本様式は、利用目的、要件に影響を及ぼさないと判断される次のような変更が生じた場合に変更事項を記載の上、直ちに厚生労働省へ届け出る。

■2021年10月に様式8（匿名レセプト情報等の提供に関する申出書の記載事項変更申出書）及び様式9（匿名レセプト情報等の利用期間延長申出書）は新様式8（匿名レセプト情報等の提供に関する申出書の変更申出書）に統合されました。

利用期間の延長（旧様式9での申出）、利用期間以外の変更（旧様式8での申出）のどちら（又は両方）を申出されるかご提示ください。

■2020年10月より、下記ページにて新ガイドラインが公開されております。

2020年9月審査以前に承諾された申出において、様式8を用いた変更申出をされる場合は、以後新ガイドラインの適用対象となり、変更申出時に新様式となる様式1を再度ご準備いただくこととなります。窓口より新様式1への移行に伴う注意点をご案内差し上げますので、まずは窓口までご相談いただけますと幸甚です。

■2021年10月に様式8（匿名レセプト情報等の提供に関する申出書の記載事項変更申出書）及び様式9（匿名レセプト情報等の利用期間延長申出書）は新様式8（匿名レセプト情報等の提供に関する申出書の変更申出書）に統合されました。

利用期間の延長（旧様式9での申出）、利用期間以外の変更（旧様式8での申出）のどちら（又は両方）を申出されるかご提示ください。

■2020年10月より、下記ページにて新ガイドラインが公開されております。

2020年9月審査以前に承諾された申出において、様式8を用いた変更申出をされる場合は、以後新ガイドラインの適用対象となり、変更申出時に新様式となる様式1を再度ご準備いただくこととなります。窓口より新様式1への移行に伴う注意点をご案内差し上げますので、まずは窓口までご相談いただけますと幸甚です。

①取扱者の職名・連絡先又は姓に変更が生じた場合

②取扱者を除外する場合

③成果の公表形式を変更する場合（例：公表する学会誌の変更等）

④利用期間の延長を希望する時点で、公表に係る手続きが進行中（査読の結果待ちなど）の場合

⑤厚生労働省が行う実地監査の指摘に基づき利用者がセキュリティ要件を修正する場合

⑥申出内容の基本的な方針に影響を及ぼさないような抽出条件の微細な修正を行う場合

２　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

上記備考欄1に該当する場合のみ様式7を用いた変更申出が可能です。上記以外の変更申出は様式8にてお願いいたします。検討中の変更内容が様式7で申出可能かどうかご確認されたい場合は窓口までご連絡ください。